

事業番号	10 01 04	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	林業成長産業化推進事業	部局	林務部	課・室	森林政策課		
		実施期間	H30 ~	E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	3-7 先端技術の積極的な活用・導入				
	4-1 県土の強靱化						

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	・県内の造成された森林資源は着実に増加し、育てる時代から本格的な利用の時代が到来している。 ・H31に開始した、森林経営管理制度は、市町村が主体となる制度であり、特に林業関係の技術職員が少ない市町村では実施が難しいことから、引き続き支援を行う必要がある。 ・これまでの海外連携により得た知見や県内外の森林・林業・木材産業の状況を把握し、本県の森林・林業、木材産業のあり方を検討
	【目指す姿】
	・本県林業の生産性を高め、林業の成長産業化を図る。 ・森林経営管理制度による森林整備を推進するため、市町村への研修等を進め、広域連携等による体制構築を支援する。 ・県内、国内、海外の森林・林業・木材産業を取り巻く状況を把握し、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の施策を考える際の土台となる森林や里山の未来の姿を明らかにする。
	【実施内容】
	森林経営管理制度の円滑な導入に向けた市町村支援 ウィズコロナ・アフターコロナ時代の森林・林業、木材産業のあり方の検討

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	素材生産量	千m ³	564	570	↗	625	↗	775	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業 コスト	前年度繰越額	0	22,330	0
	当初予算額	76,419	57,798	43,488
	補正予算額	0	-3,000	0
	合計(A)	76,419	77,128	43,488
	うち一般財源	4,526	0	0
	決算額(B)	44,352	69,489	38,838
職員数(人)		4.0	4.0	3.0

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.林業成長産業化を評価するため、県内の素材生産量を目標として設定
達成状況 の分析	1.国際的な木材需給情勢の変動等により木材の調達環境が外材から国産材へシフトしたため、素材生産量は増加

主な取組	✓ 森林経営管理制度の円滑な導入に向けた研修会等を実施 ・市町村向け制度研修会や森林GIS等の操作研修会を開催 ・広域連携を実施する地域において、初期に必要な経費を支援 ・市町村向けのマニュアルの作成	
	✓ ウィズコロナ・アフターコロナ時代の森林・林業、木材産業のあり方の検討 ・フィンランド北カルヤラ県の理事者と鼎談を実施 ・セミナーにフィンランドのバイオエコノミー専門家を招き、講演会を開催	

GIS操作研修会(上伊那会場)

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・森林経営管理制度は、平成31年4月からスタートした市町村が主体となる制度であり、特に林業関係の技術職員が少ない(いない)市町村では実施が難しいことから、引き続き支援を行う必要がある。 ・海外先進国と締結した覚書に基づき、県内関係者とも連携しながら、技術導入等に向けた更なる連携を進める必要がある。	・森林GISの活用支援やオンライン研修会の開催など市町村負担の軽減や新しい研修方法等の取組を加速させる。 ・新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら、海外の先進技術等についてオンライン等も活用しつつ普及を図る。

事業名	林業成長産業化推進事業	部局	林務部	課・室	森林政策課
-----	-------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	森林経営管理体制支援事業	30,893 千円	63,272 千円	32,611 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	森林経営管理支援センターの運営	直接	森林経営管理制度の円滑な導入に向けた市町村支援を実施 ・森林経営管理支援センターの運営 ・森林経営管理制度や森林GIS操作研修会の開催(5回)	
2	森林経営管理制度広域連携体制支援事業	補助金	広域連携を実施する地域において、初期に必要な経費を支援する ・市町村連携による研修会開催経費 【補助件数3地域、補助総額753千円】	
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	林業成長産業化地域創出モデル事業	7,390 千円	6,217 千円	6,227 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	林業成長産業化地域創出モデル事業	補助金	モデル地域である伊那地域において、森林経営管理制度に先行的に取組み、森林調査や管理方針の検討を実施 【補助件数1件、補助額6,227千円】	
2				
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	森林(もり)の未来図作成事業	— 千円	— 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	森林の未来の姿のとりまとめ	直接	・コロナウイルス感染症による森林・林業・木材産業への影響の整理 ・林業事業体・関係団体・市町村との意見交換、地域の取組の検討 ・フィンランド北カルヤラ県の理事者と鼎談を実施 ・フィンランドのバイオエコノミー専門家を招き、講演会を開催	
2				
3				